



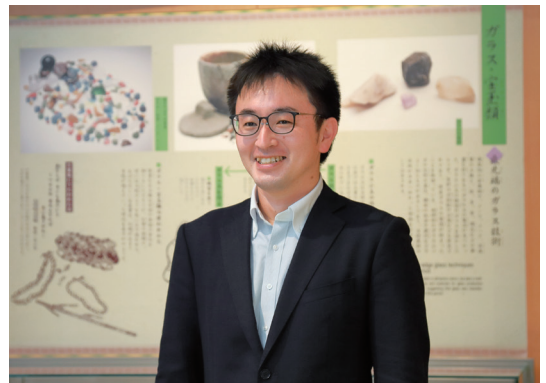
国文学科
**現地で
 体感する**

古代文化の魅力を紹介する奈良県立万葉文化館などを見学し、上代文学を体感する。(撮影協力:奈良県立万葉文化館)

現地を歩き、本物に触れ、記憶に刻もう

3年生を対象とする学外研修で、奈良・明日香へ。秋雨がそほ降るなか、石舞台古墳、犬養万葉記念館、飛鳥板蓋宮、万葉文化館、飛鳥寺、入鹿首塚を見学しました。明日香は、律令国家がつくられた古代の政治・文化の中心であり、『古事記』『日本書紀』『万葉集』に縁が深い地です。古代人の生活や活動の跡が残る遺跡へ行き、文化施設では出土品の復元や当時を説明するジオラマなどを見ることで、上代文学の世界をより鮮明にイメージできたことでしょう。

よく学び、よく遊べ! 私から学生たちに贈りたいメッセージです。机上の学習だけでは、もったいない。ワクワクする気持ちを大切に、外へ出て五感を駆使して学びましょう。歩きまわって疲れることにも、意義があります。それこそが文学の世界に入り込む体験であり、より強く記憶に刻まれるものです。歴史文化が暮らしに息づき、未来へつなごうとしている奈良で、“今・ここ”でしか触れられないものに出会い、心を動かす喜びを知ってほしいですね。



和歌や歴史の舞台である明日香。『万葉集』に詠まれた歌碑もあり、山や野を見ながら「この景色を表現したのだ」と想像するのは楽しい時間です。私が担当する授業「実地見学踏査」では、古代文学を体感するフィールドワークを行っています。

文学部 国文学科
 専門分野 / 上代文学
鈴木 喬 准教授、博士(国際文化) SUZUKI Takashi

国文学科のフィールド・アクティビティ

- 飛鳥万葉踏査
- 奈良公園文学散歩
- 大阪天満宮見学
- 歌舞伎、文楽の観劇
- 日本の食文化を学ぶ体験授業